服 飾 科

教育目標

ファッションデザイン、被服製作、服飾手芸などの学習を通して服飾に関する知識・技術を習得させる。
あわせて感性や創造性を豊かに表現できる、バランスのとれた人間を育成する。

学習内容

単位数	科目名	学習内容
	生活産業基礎	衣・食・住・ヒューマンサービス分野に関する職業学習、服飾と産業の関わりと職業選択
	ファッションデザイン	デザインの基礎・表現方法などファッションデザインに関する基礎的な学習 色彩（ファッション色彩能力検定の取得） ピンワーク（外部講師による特別授業）、手芸
5	ファッション造形基礎	手縫いの技法、ミシンの使い方など基礎的な知識と技術の習得 採寸、型紙製作から始め、自分の体形に合ったスカート、シャツブラウスの製作 被服製作に関する基礎的な知識技術、被服技術検定３級の取得
10単位	ファッション造形	１年生でのファッション造形基礎の学習を踏まえ、応用的な技術の習得 ワンピース、パンツ、裏付きスカートの製作、 浴衣、半幅帯・編物、小物等 立体裁断（外部講師） 被服技術検定２級の取得
	ファッションデザイン	外部講師（大学教授）によるファッションデザイン画の授業、基礎的なデザイン画の描き方
15	生活産業情報 (情報Ⅰ代替)	情報の扱い、ワープロ・表計算・プレゼンテーション、情報モラル、生活産業における情報デザイン
	服飾手芸	手芸に関するさまざまな技法を学ぶ （刺しゅう、編み物など）
	服飾文化	服飾の歴史や流行、個性の表現と服飾の関わり、着装に関する知識と技術
20単位	ファッション造形	【洋裁応用】 ①及び②どちらかを選択します ①テクニカル専攻 裏付きノーカラースーツ、子ども服 ②プロダクト専攻 裏なしコート、台襟付きブラウス、子ども服
25	ファッションデザイン	デザイン演習、パターン展開、 ＣＡＤの操作（外部講師）、プレゼンテーション学習
30単位	課題研究	各自が設定したテーマを１年間かけて研究する 11月の文化祭ファッションショーに向けた衣装の製作 文化祭後は、研究したテーマの発表学習を行う

※１目盛は１単位を表します。 履修年次　１年…　２年…　３年…

主な製作物

1年生

基本的な技術の習得を目指し、全員同じデザインで
自分のサイズに合った作品を作ります。

タイトスカート

ブラウス

2年生

１年生で学んだ技術を応用し、
シルエットを自分好みにアレンジした作品を作ります。

ワンピース　パンツ　ウールスカート

3年生

ジャケット＆スカートのセットアップを作ったり、
ファッションショーを総合的にプロデュースするなど
３年間の集大成！

ファッションショー

子ども服

ピンワーク実習

ジャケットとスカート

浴衣制作と着付け

取得可能な資格

■全国高等学校家庭科被服技術検定 ２・３ 級　　■ファッション色彩能力検定２・３級
■ファッションビジネス能力検定２・３級